



## ☆3年生になる前に知っておきたい 入試に使える英語資格・検定試験 きほんの「き」

標題のような興味深いタイトルの「小冊子」(旺文社発行)を本日、各クラスに2冊ずつ配付します。この「小冊子」は、「英検」の宣伝の要素もありますが、内容が充実しており、一読の価値があります。1, 2年生の皆さんにはぜひ、教室に置かれた「小冊子」を読んで欲しいと思います。

なお、若干の残部がありますから、個人的に所有したいという人に、先着順で差上げます。希望者は、進路指導部島田まで、取りにきてください。

以下に、簡単に内容を紹介します。

### 【簡単内容紹介】

#### ①大学入試で差がつく英語検定試験について

「外部検定利用入試(外検入試)」を知っていますか。これは、「英検」や「TEAP」などの4技能を測る英語検定を入試に利用する制度のことです。その規模は年々拡大しています。利用している大学(学部)名、その利用の仕方等が記載されています。

#### ②主な外部検定試験の紹介&個々の試験の特徴説明

「英検」「TEAP・TEAP CBT」「TOEIC L&R・TOEIC S&W」「TOEFL iBT」「IELTS」「GTEC・GTEC CBT」「ケンブリッジ英語検定」等が紹介されています。

その中から自分に合った試験、大学側が求める試験を選びましょう。

ちなみにCBT(Computer-Based Testing)とは、コンピュータを使って実施する試験のことです。

#### ③予備校講師による、英語の勉強法の仕方アドバイス

受験勉強と検定試験対策のバランスのととり方、検定試験への取り組み方、英単語の覚え方、リスニング力の付け方等のアドバイスが具体的に書かれています。

## ☆教育会館内「勝高自習室」盛況です！

9/6(月)から再開した「勝高自習室」ですが、3年生中心に連日10名以上が利用しています。利用者からは、「周りの人が真剣に勉強しているから、自分も自然とやる気がでてくる」「毎日決まった時間に自習室で勉強することで、生活にリズムがついた」等のコメントも聞かれます。「勝高自習室」の定員は、26名ですから、盛況と言いながらもまだまだ余裕があります。まだ、利用経験がない人も、一度試しに利用してみてもはどうですか。

毎週、月～金、18:30～21:30の3時間が利用可能です。